

## ブロッコリー被覆資材（べたがけ資材）試験現地検討会を開催しました

5月12日（水）に長和町のほ場でブロッコリー被覆資材（べたがけ資材）試験現地検討会を開催しました。

ブロッコリーは上田地域の広い範囲で栽培され、管内の関係機関で重点品目として生産振興を図っています。

課題となっている高温期に栽培されるブロッコリーの品質低下への対応策の一つとして、昨年度、被覆資材の活用による作期の前進化について試験を行ったところ、一定の効果が確認出来ました。

そこで今年度は、試験の信頼性を高めると共に、課題となった雑草の処理について検討しています。

検討会では長和町の農家等9名が出席し、被覆資材・除草剤の効果について確認しました。

出席者からは、被覆資材を剥がすタイミングや中耕するタイミングについて質問・意見が出されるなど、関心の高さがうかがえました。

高温期を含めたブロッコリーの生産安定のため、今後も関係機関と連携し、さらなる生産振興を図っていきます。

